

公立高校「入試分析」

公立高校の入試制度について

高校入試説明会 名古屋国際会議場

令和6年7月28日(日)
愛知県高校入試問題研究会

■入試制度の特徴

●“推薦選抜”“特色選抜”は同じ日程で実施。
推薦と特色の両方を併願するのは不可。

●“一般選抜”は、推薦選抜、特色選抜の可否を確認してから出願が可能で、最大2校まで。
推薦選抜、特色選抜で出願した高校以外でも出願が可能。

※出願はWEB出願のみ。

■一般選抜について

●最大2校まで出願可能。

●学力検査は、第1志望校で受検する。
1回のみ受検となるので一発勝負となる。

●学力検査の配点は1教科22点。
5教科の合計得点の最高点は、110点。

●検査時間は、各教科45分間。
英語は聞き取り検査が10分程度、筆記検査が40分。

●解答用紙はマークシート方式を採用。

●2校に志願した場合、学力検査の得点は、第1志望校、第2志望校の両方で用いて校内順位決定の資料とする。

■入試制度のスケジュールと注意点

種別	内容	実施日	注意点など
推薦選抜	出願 (※WEB利用)	1/27(月)～ 2/3(月)	中学校長の推薦を得た者。 普通科:募集人員の10%から15%程度。 専門・総合学科:募集人員の30%から45%程度。 特色選抜との併願は不可。
特色選抜			一部の高校・学科のみで実施。 中学校の推薦が無くても自己推薦で出願可能。 募集人員の20%程度を上限として、各校が何人程度までと決める。 推薦選抜との併願は不可。
推薦選抜	面接・特別検査	2/6(木) (一部2/7(金))	面接は、推薦選抜、特色選抜ともに必ず実施。 また、一部の専門学科では、特別検査(実技試験)も実施。
特色選抜	合格者発表	2/10(月)	推薦選抜・特色選抜ともに、この日に合格者が発表。 出願した高校・学科が不合格だった場合は、一般選抜に出願できる。
一般選抜	出願 (※WEB利用)	2/7(金)～ 2/17(月)	専門・総合学科は、AおよびBグループから各1校ずつ選択し、2校まで出願可能。 普通科を2校志願する場合は、①同じ学区②同じ群③違うグループ から選択すること。 2校志願する場合は、志望順位を必ず決めて出願すること。 尾張学区の普通科を志望する場合、必ず1群か2群かを決めて出願する。 (群共通校の場合も、どちらの群で受験するか決めて出願する。) 同じ学校の普通科と専門学科の受験は不可。
	志願変更	2/18(火)	志願変更は、1校のみ可能で、尾張学区の普通科を志望した場合は、同じ群の中でしか変更できない。 志願変更の際には、志望順位の変更も可能。 ただし志望順位のみの変更は不可。同一校内での学科変更も可能。
	学力検査	2/26(水)	第1志望校で受検する。 解答用紙はマークシート方式。 2校志願した場合は、学力検査の得点を第1志望校、第2志望校両方で用いて校内順位を決定する。
	面接・特別検査	【Aグループ】 2/27(木) 【Bグループ】 2/28(金)	一般選抜の面接は実施するかどうかは各高校が決定する。 面接の実施日は、Aグループ、Bグループの2日間に分けて実施する。 特別検査(実技検査)は、音楽科・美術科・スポーツ科学科・デザイン科(名古屋市立工芸高校のみ)で実施。
	合格者発表	3/11(火)	合否は、WEB画面で確認できる。
2次選抜		合格者が募集人員に満たない高等学校・学科について実施される。 公立・国立・市立・私立いずれの高校にも合格しなかった者が対象となる。 学区内であれば、群・グループに関係なく、1校1学科に限り出願できる。	

■志願校の組合せについて

公立高校は最大2校まで志願が可能です。

Aグループ、Bグループからそれぞれ1校ずつ出願することができます。(AとA, BとBの組合せは不可)

【普通科を志願する】

居住している「学区」で志願できる高校が決まっています。「学区」には尾張学区と三河学区があります。(該当地域は右下部分に記載)

尾張学区の高校は、Aグループ、Bグループ以外にも「1群」「2群」「群共通」で区分けされています。

群のきまりとして、普通科は同じ群の中でしか組み合わせることができません。(ただし群共通校はどちらの群とも組み合わせることが可能)

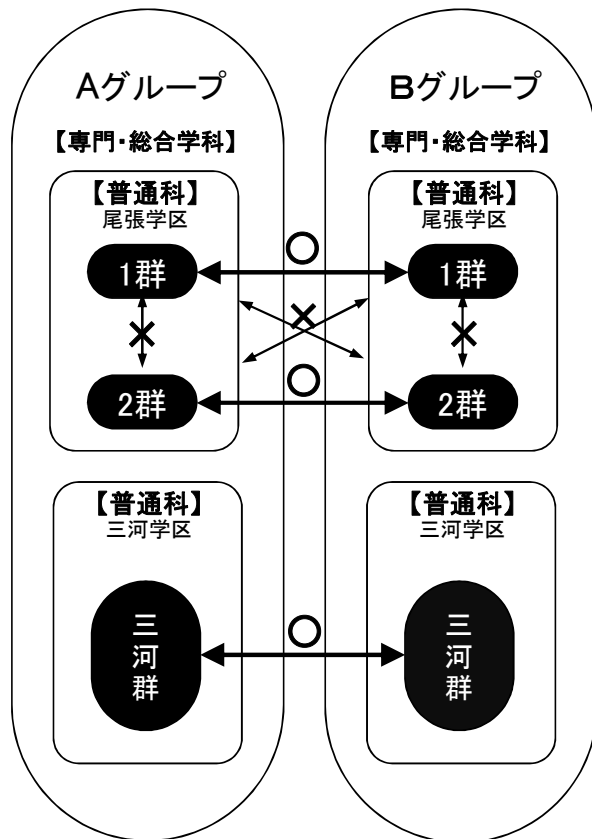
三河学区の高校は、群の区分けなく「三河群」一つのみとなります。下図にそって志願可能の高校の組合せが決まります。

(※高校の区分けについては、『愛知全県模試ウェブサイト <https://www.zenkenmoshi.jp/>』で確認できます)

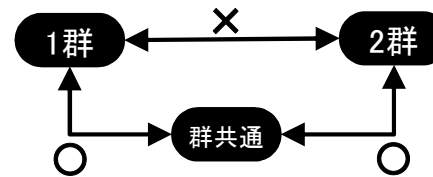
【専門学科・総合学科を志願する】

専門学科、総合学科の志願には、学区や群の制約はありません。

Aグループから1校、Bグループから1校の最大2校の志願が可能で県内どの高校でも志願できます。



群共通校は、「1群」「2群」どちらにも所属している高校です。
そのため、組み合わせをしやすい高校となります。



■尾張学区

名古屋市・一宮市・瀬戸市・春日井市・犬山市・江南市・小牧市・稲沢市・尾張旭市・岩倉市
豊明市・日進市・清須市・北名古屋市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・津島市
愛西市・弥富市・あま市・海部郡・半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡

■三河学区

岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・額田郡
豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市・新城市・北設楽郡

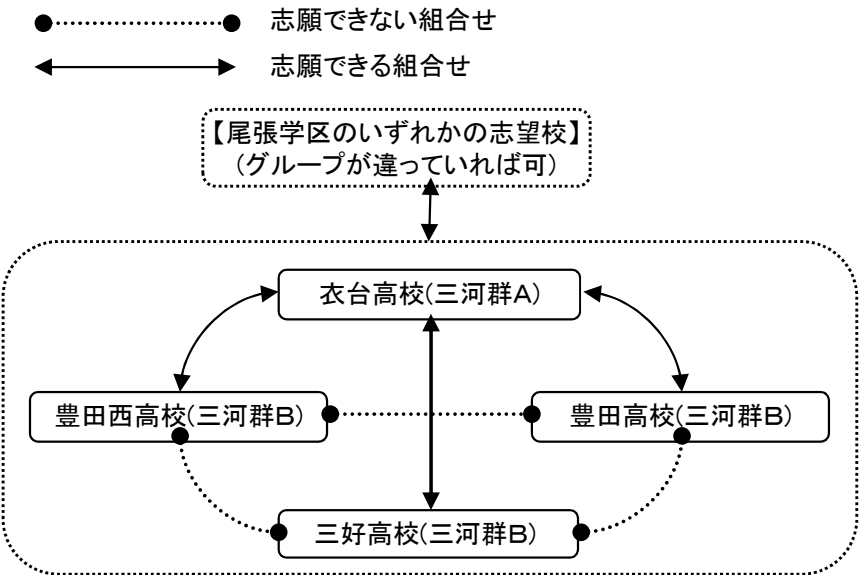
■志願の例外-調整区域

住居地	学区	学区外の受験できる学校	区分
大府市 豊明市	尾張学区	刈谷高校	三河群A
知多郡東浦町		刈谷北高校	三河群B
		知立東高校	三河群B
		刈谷高校	三河群A
		刈谷北高校	三河群B
日進市 愛知郡東郷町		知立東高校	三河群B
		高浜高校	三河群A
		豊田西高校	三河群B
		豊田高校	三河群B
刈谷市 知立市		三河学区	衣台高校
	三好高校		三河群B
	豊明高校		尾張1群A
	大府高校		尾張2群A
	大府東高校		尾張群共通B
	東浦高校		尾張群共通B
	東浦高校		尾張群共通B
高浜市	東郷高校	尾張1群B	
豊田市 みよし市	日進高校	尾張1群B	
	日進西高校	尾張1群A	
	知多郡南知多町篠島 知多郡南知多町日間賀島	尾張学区	学区に関係なくA・Bグループから1校ずつ選べる ※同一学区で2校志望する場合は、同一群内からそれぞれ選択する。
西尾市一色町佐久島	三河学区	三河学区	学区に関係なくA・Bグループから1校ずつ選べる ※同一学区で2校志望する場合は、同一群内からそれぞれ選択する。

左の表の居住地に住んでいる受験生は、該当する通学区域(学区)以外の学区の高校への志願ができます。

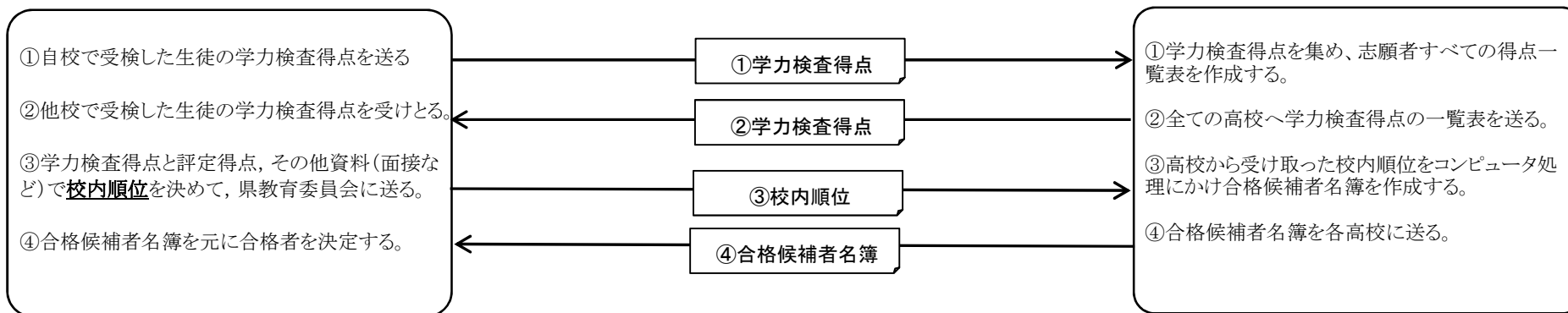
例)

日進市に住んでいる受験生は、尾張学区の志望校と、三河学区の「豊田西」「豊田」「衣台」「三好」のいずれかと併願ができます。ただし、グループ(A・B)が同じ志望校は選択できません



■高校の作業

各高校ごとに学力検査や面接(実施する高校のみ)等を行い、受検者の校内順位を決めて、最終的な合格者が決定されます。



■県教育委員会の作業

各高校の校内順位を元に、高校ごとに重複合格者を除き、合格候補者名簿を作成します。

校内順位の設定は、評定得点(内申点)と学力検査得点を使用し、各高校があらかじめ選択するⅠ～Ⅴの「校内順位の設定方式」によって得られた数値と、調査書に記載された内容や面接(実施する高校のみ)などを資料として総合的に行います。

《校内順位の設定方式》

- Ⅰ (評定得点) + (学力検査合計得点) ← 評定得点と学力検査得点を同等
- Ⅱ (評定得点) × 1.5 + (学力検査合計得点) ← 評定得点を重視
- Ⅲ (評定得点) + (学力検査合計得点) × 1.5 ← 学力検査得点を重視
- Ⅳ (評定得点) × 2 + (学力検査合計得点) ← 評定得点をさらに重視
- Ⅴ (評定得点) + (学力検査合計得点) × 2 ← 学力検査得点をさらに重視

※評定得点は調査書の9教科の評定合計を2倍した数値(最高90点)です。
 ※学力検査は、国語、数学、理科、社会、外国語(英語)の5教科で実施し、各教科22点の配点(合計110点)です。

■令和7年 校内順位の設定方式の選択結果

	地区	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計
普通科	尾張学区	11校 16.7%	2校 3.0%	23校 34.8%	0校 0.0%	30校 45.5%	66校 100.0%
	三河学区	10校 26.3%	4校 10.5%	9校 23.7%	1校 2.6%	14校 36.9%	38校 100.0%
普通科 計		21校 20.2%	6校 5.8%	32校 30.8%	1校 1.0%	44校 42.2%	104校 100.0%
専門・総合学科 計		46校 49.0%	18校1校舎 20.2%	7校 7.4%	13校 13.8%	9校 9.6%	93校1校舎 100.0%
総計		67校 33.8%	24校1校舎 12.6%	39校 19.7%	14校 7.1%	53校 26.8%	197校1校舎 100.0%

■合格者の入試平均点について

	令和5年 (受検者)	令和5年 (合格者)	令和6年 (受検者)	令和6年 (合格者)
国語	14.8	14.9	11.2	11.3
数学	15.2	15.2	12.3	12.3
社会	11.5	11.7	12.9	13
理科	12.3	12.5	11.3	11.4
英語	12.7	12.8	14.8	14.8

■令和7年 一般選抜における面接実施の有無

	地区	実施する	実施しない	合計
普通科	尾張学区	3校	63校	66校
		4.5%	95.5%	100%
	三河学区	4校	34校	38校
		10.5%	89.5%	100%

普通科計	7校	97校	104校
	6.7%	93.3%	100%
専門学科計 総合学科計	9校	84校1校舎	93校1校舎
	9.6%	90.4%	100%
総計	16校	181校1校舎	197校1校舎
	8.1%	91.9%	100%